

## 「高校教育に関する県民意識調査」実施要項(案)

### 1 調査の趣旨

平成23年度以降の県立高等学校の在り方等に関する県民意識の把握、分析等を通じ、新たな県立高校将来構想策定に向けた検討資料の一つとするもの。

### 2 調査対象・対象人数・抽出方法等

一般県民に加え、中学生とその保護者を対象として実施するとともに、現在、高校教育を受けている高校生とその保護者も対象として実施する。また、進路指導の現場の声も把握するために、中学校の進路指導担当教員を対象として実施する。

#### (1) 一般県民

① 調査標本数 3,000人

② 抽出方法 ア) 宮城の将来ビジョンに係る県民意識調査に準じて市町村毎に抽出

イ) 選挙人登録者数を基本に、8地区(仙台広域都市圏は仙台市と仙台市以外の2地区とする。)で均等割した後、各圏域毎の市町村数と選挙人登録者数比率とで按分

ウ) イで算出した人数を男女半々となるよう各市町村選挙人名簿から無作為抽出

#### (2) 中学校2年生及びその保護者

① 調査標本数 3,030人(中学生1,515人、保護者1,515人)

② 抽出方法 ア) 各圏域のバランス(人口比や所在市町村;各市町村1校以上を原則)をみながら、県内公立中学校(217校;分校含まず)から52校を抽出

イ) 対象中学校では、2年年の生徒から男女各15名及びその保護者を抽出

#### (3) 高校2年生及びその保護者

① 調査標本数 3,316人(高校生1,658、同保護者1,658)

② 抽出方法 ア) 全県立高校(2年生在籍の全日制75校・定時制11校・通信制1校)を対象

イ) 各高校の2年生の生徒から男女各10人及びその保護者を抽出

ウ) なお、家政科、看護科、理数科、英語科、美術科、体育系学科の少数学科を有する学校については、当該学科を指定して実施

#### (4) 中学校進路指導担当教員

① 調査標本数 217人

② 抽出方法 分校を除く県内全ての公立中学校の進路指導主事(全員対象)

### 3 実施日程

(1) 実施概要の説明 8月26日(第2回審議会)

(2) 実施要項の決定 10月20日(第3回審議会)

(3) 調査票の発送 11月上旬(回答〆切:11月下旬)

### 4 調査票

別紙のとおり